



学校だより

4月

「わかる つながる 高め合う」のびていこう はやぶちっ子

「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に

校長 鈴木 智彦

さわやかな緑の風が吹き始めました。早渕川沿いの木々が、春の訪れを感じさせる色合いで輝いています。

1年生の保護者の皆様、お子さんのご入学、おめでとうございます。また、在校生の保護者の皆様、お子さんのご進級おめでとうございます。

私は、4月1日付で本校の校長に着任しました鈴木智彦です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、1年生にとって、小学校は「はてな？」がいっぱいです。初めて見る場所、初めて聞くことなどで「知りたい思い」がふくらんでいます。だから、私たち大人は、つい「教えてあげよう」と思いがちです。しかし、子どもたちは、これまで過ごしてきた幼稚園や保育園などで、いろいろなことを知り、できることもたくさんあります。すでに、子どもたちは「学ぶ意欲と学ぶ力をもった有能な学び手」なのです。

だから、私たち大人に必要なのは、「肯定的な子ども観」「共感のまなざし」「笑顔」だと考えています。

そして、それは新入生に限ったことではありません。

新吉田第二小学校に通うすべての子どもたちが「自ら課題を見付け、互いに協力しながら問題を解決していく有能な学び手」です。

本校の教育目標である

「わかる つながる 高め合う」のびていこう はやぶちっ子

は、そんな子どもたちの姿をイメージしているのではないかと思います。

「子どもを育てる学校」から「子どもが育つ学校」に。

校歌にもある「のびていこう」は、そんな思いをあらわしているのかもしれない。

職員一同、子どもたちが安心して様々なことにチャレンジできるよう、日々の教育活動と環境づくりに全力で取り組んでまいります。

ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



新吉田第二小マスコットキャラ：ふたばオオカミくん